

## 放射線業務従事者登録

SPring-8ご利用の際は、放射性同位元素等の規制に関する法律（法律第167号）に従い、放射線業務従事者登録が必要です（測定代行または自動測定で来所されない方は除く）。

## 利用後の報告書、成果公表

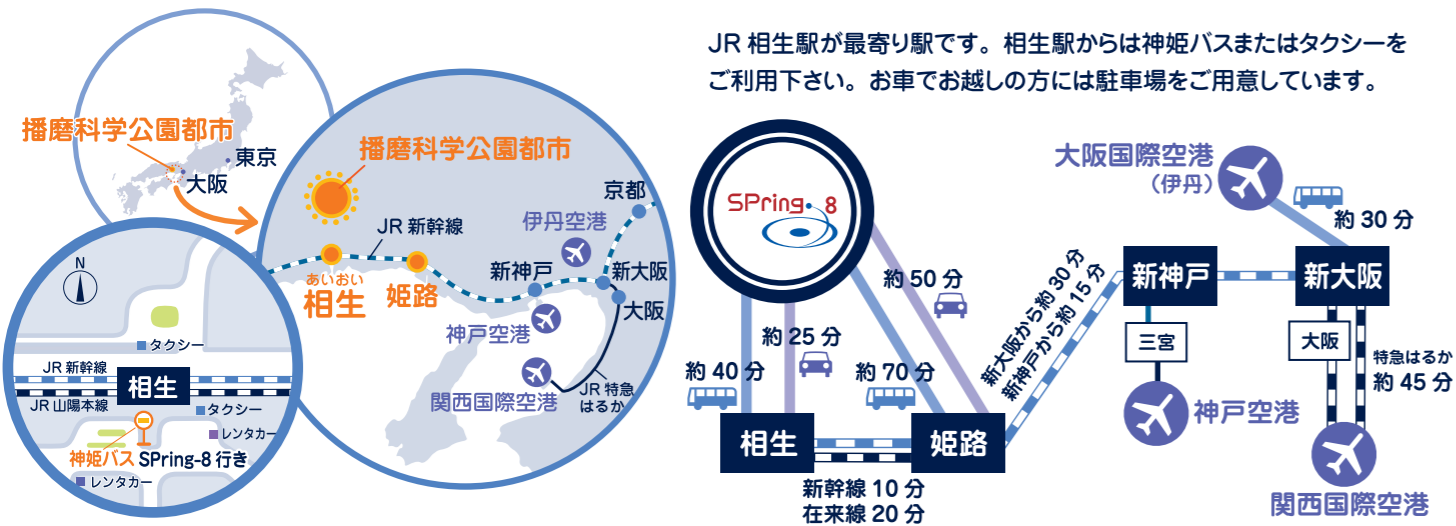
成果非専有（成果公開）利用については、

- ・利用実験終了後60日以内の「利用課題実験報告書」の提出（後、Web公開）
- ・課題実施終了後3年以内の「査読付論文（査読付プロシーディングス、博士学位論文を含む）」等の公開を行っていただきます。

なお、成果専有（成果非公開）利用の場合は上記は必要ありませんが、ビーム使用料を負担いただきます。

# SPring-8 ご利用案内

## SPring-8（播磨科学公園都市内）へのアクセス



## SPring-8 キャンパスガイド

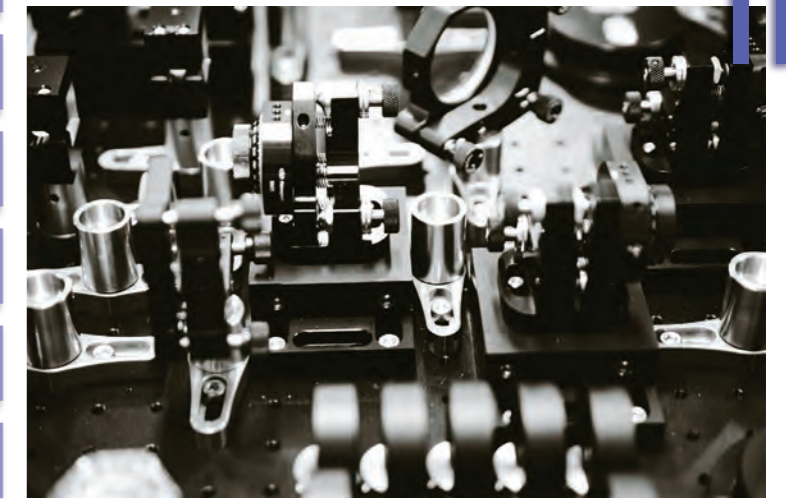
利用者用滞在施設（研究交流施設）  
（240室、2千円/日）

食堂  
（朝食・昼食・夕食）

売店（コンビニエンスストア）  
（食料品・日用品・新聞雑誌・ATM etc.）

健康管理室

近く（約2km）に郵便局、ATM、スーパーなどがあります。



## お問い合わせ先

公益財団法人高輝度光科学研究センター（JASRI） 利用推進部  
〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1 <SPring-8 キャンパス内>  
電話 0791-58-0961、E-Mail sp8jasri@spring8.or.jp

公益財団法人高輝度光科学研究センター  
Japan Synchrotron Radiation Research Institute (JASRI)

# SPring-8 はきっとあなたのお役に立ちます。

## はじめに

- ・大型放射光施設 SPring-8は、1997年10月に供用を開始し、今も進化を続ける最先端の研究施設です。年間約1万3千人の研究者に利用されています。
- ・施設の利用は国内外産学官の研究者等に供されます。**利用申請**をして、審査のうえ**採択されればどなたでもご利用いただけます。**
- ・1年を大きく2期(A期とB期)に分け、**原則として2回**選定を行っています。課題種によっては、公募時期や回数が異なります。
- ・SPring-8では、利用される方が**SPring-8に来所して測定されることを原則としていますが**測定代行やタンパク質の自動測定については来所不要でご利用いただけます。また、試料作成、測定、データ解析等につきまして、**スタッフが助言いたします。**

詳しくは下記 URL 「利用に関するお問い合わせ」 からお問い合わせください。  
[http://www.spring8.or.jp/ja/science/academic/contacts/inquiry\\_form](http://www.spring8.or.jp/ja/science/academic/contacts/inquiry_form)

## SPring-8 の利用制度

＜共通事項＞ 大学院生提案型課題(国内の大学に所属する方に限る)を除く全ての課題において、利用実験に係る消耗品実費(定額分と使用に応じた従量分)を利用者に負担いただきます。定額は1シフト8時間あたり税込10,720円(1時間あたり1,340円)です。

課題の種類	概要	成果非専有 (成果公開) 利用	成果専有 (成果非公開) 利用	利用料金 (税込) 消耗品費除く
一般課題	放射光を利用した一般的な研究全般を対象とする利用課題。初心者を含むユーザーの大半に利用されている。課題申請時の産業利用分野の設定あり。(年2回/年6回公募)	○	—	—
大学院生提案型課題	将来の放射光研究を担う人材の育成を図ることを目的とし、大学院生が主体的に立案、提案、遂行することを奨励する利用課題。(年2回/年6回公募)	○	—	—
大学院生提案型課題 (長期型)	大学院生提案型課題において、課題の有効期間を博士後期課程の期間と連動する1年～3年間とする利用課題。(年1回公募)	○	—	—
成果公開優先利用課題	優先利用料を負担することにより手続きが簡略化され、優先的にビームタイムが配分される利用課題。(年2回/年6回公募) 有効期間を1年間とする1年課題の設定あり。(年1回公募)	○	—	13万1000円 /8時間
成果専有課題	成果公開の義務がない代わりに、利用時間に応じたビーム使用料が課せられる成果専有の利用課題。手続きが簡略化され、優先的にビームタイムが配分される。(年2回/年6回公募)	—	○	48万円 /8時間
時期指定課題	随時申請が可能で、申請後、速やかに手続きが行われる利用課題。成果公開の義務がない代わりに、利用時間に応じたビーム使用料が課せられる成果専有の利用課題。	—	○	72万円 /8時間
時期指定課題 (時間単位利用)	時期指定課題のうち、1時間単位の利用が可能な利用課題。利用検討段階にあるユーザーに、SPring-8利用の有用性の確認や測定条件の検討等を実施する簡便な利用機会を提供する。また、利用実験後の追加データの取得などにも活用できる。	—	○	9万円 /1時間
測定代行課題	時期指定課題のうち、施設側のスタッフがユーザーに代わって測定を行うもので、試料をSPring-8へ送付することにより実施が可能。1時間単位での利用が可能。	—	○	9万円 /1時間
緊急・特別課題	公共的な緊急性を有する重要な研究、国民の関心が高く科学技術や社会・経済への寄与が極めて高い即時利用の必要性を有する研究を対象とする随時申請が可能な利用課題。	○	—	—

## 利用に関するお問い合わせページ



どのような利用実験が行えるか？  
 何のデータがどれくらい得られるか？  
 どの利用制度が適切か？

## SPring-8 User Information のページ



SPring-8を利用して実験を行うには？  
 (ユーザー登録・利用申請をする)

## 利用関連 Webのご案内

SPring-8 Web サイト内の「**利用案内**」をご活用ください。

## ビームライン技術情報ページ



## 研究課題募集要項ページ

